

神奈川県農業技術センター

都市農業の持続的な発展を支援するため、農業技術の研究開発を行っています。また、農業経営の改善等に役立つ新しい技術や知識を農業者へ普及指導するとともに、担い手の育成・確保に関する支援などを行っています。

研究開発

- かながわらしいスマート農業を促進するための技術開発
- かながわ特産品の有利販売を支援するための技術開発
- 新たなかながわ特産品や県民ニーズに応える高品質・安定生産技術の開発
- 地域農業を支援するための技術開発
- 農業生産の環境負荷軽減や脱炭素化を実現するための技術開発



スイートピー品種「春かなピンク」

普及指導

- 担い手の育成・確保に関する支援
- 県民への農畜産物安定供給の確保とリスク対策の取組に対する支援
- 農畜産物の生産性向上や高付加価値化、産地強化の取組に対する支援
- みどりの食料システム戦略に対応した農業生産の取組に対する支援
- 地域農業の振興を図るための取組に対する支援



ロボットを活用した果樹栽培の省力化技術の開発

病虫害防除指導等

- 病虫害の発生予察や防除指導
- 農薬の安全使用や肥料の検査・指導



生産者への技術指導

組織

- 本所
 - 管理課
 - 企画経営部（研究企画担当、普及企画担当、経営情報担当）
 - 生産技術部（野菜作物研究課、果樹花き研究課）
 - 生産環境部（土壌環境研究課、病虫害研究課、品質機能研究課）
 - 普及指導部（野菜課、果樹花き課、作物加工課）
 - 病虫害防除部
- 横浜川崎地区事務所
- 北相地区事務所（研究課、普及指導課）
- 三浦半島地区事務所（研究課、普及指導課）
- 足柄地区事務所（研究課、普及指導課）



「春かなピンク」の特徴

- 花色はピンクで先端から中央に向かって薄くなります。
- 花びらのウェーブが大きく、華やかです。
- 気温が上昇する春先まで、花が大きく花数の多い、品質の良い切り花が収穫できます。

育成の経緯

2007（平成19）年に「ローブデコルテ」（花色:白、開花習性:冬咲き性）と当所保有系統（花色:ピンク、開花習性:春咲き性）を交配し、春咲き性、花色ピンク、小花の形質が優れた個体を選抜しました。



写真1 「春かなピンク」の切り花



写真2 「春かなピンク」の小花
背軸側（左）、向軸側（右）



写真3 「春かなピンク」の
栽培風景

品種名の由来

「春」に品質のよい「かながわのスイートピー」という意味の「春かな」と花の色「ピンク」を組み合わせています。